

## 第五次総合計画の進行管理について

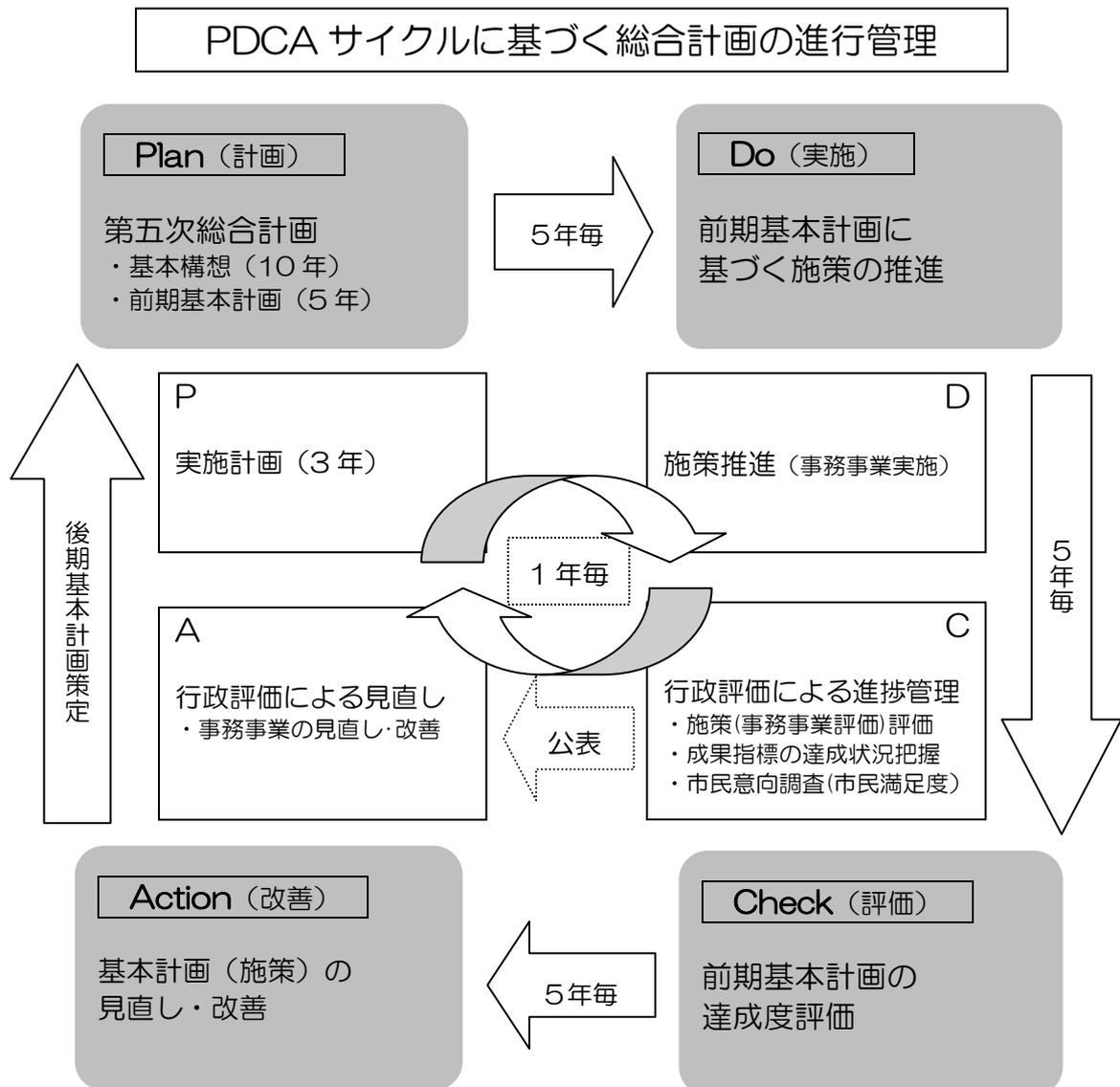
### 1 行政評価

#### (1) 事務事業評価

これまでの事務事業評価については、前年度の決算が確定した後に実施しています。今年度においては平成25年度事業の事務事業について評価することとなりますが、平成25年度事業は第四次総合計画の期間内であることから、施策体系が第五次総合計画とは異なります。

このため、今年度は第五次総合計画による評価制度の試行期間と位置づけ、新たな評価方法を検討したうえで、平成25年度事業の事務事業評価を実施します。

(第五次総合計画より)



## 2 市民意向調査

### (1) 目的

市民が当市の施策に対して感じている思い（施策の満足度・重要度など）を把握し、今後の施策に活かすとともに、総合計画の進行管理（指標の進捗確認、市民による外部評価）を行うため、アンケートによる市民意向調査を実施します。

### (2) 概要

平成24年度に実施した調査（前回調査）と同規模を想定しています。

#### ◆前回調査の概要

調査対象	： 長井市在住で20歳以上80歳未満の市民
抽出方法	： 住民基本台帳から無作為抽出
対象者数	： 1,800人
調査方法	： 郵送配布－郵送回収法（無記名回答）
調査期間	： 平成24年7月10日（火）～7月27日（金）
回答数	： 821票

### (3) 集計・公表

集計及び分析については、前回調査の際に依頼した山形大学人文学部への依頼を検討します。集計及び分析結果が得られた後に、市報や市ホームページへの掲載により公表します。

## 3 委託研究事業

### (1) 目的

第五次総合計画の策定にあたり、目標の設定や成果指標の導入などにより、確実にPDCAサイクルを実行していくこととしました。一方で、これまで実施してきた事務事業評価については、評価方法のわかりにくさや作業量の多さといった課題がありました。ついては、第五次総合計画の進行管理を行うにあたり、従来の評価制度を改善し、より良い進行管理の方法を確立するため、調査研究を委託します。

### (2) 委託先

山形大学人文学部（長井市との連携協定による）

### (3) 研究概要

- ①第五次総合計画の目標、成果指標と実施計画の関係を体系化する。
- ②平成25年度事業の事務事業評価に合わせて、各課等へのヒアリング調査を実施する。
- ③外部評価について、先進自治体の事例を調査する。
- ④長井市に適した評価の在り方を調査研究し、報告書をまとめる。